



難波っ子

平成30年度10月号

尼崎市立難波小学校

校長 兼田 隆男

台風21号

台風21号が日本各地に猛威をふるいました。各地で甚大な被害が生じ、尼崎市においても停電などの大きな被害を受けました。台風により学校も二日間臨時休校となりました。学校では児童の命を守ることを最優先に考えてきました。そして命の大切さについて、色々な機会に話をしています。ご家庭におきましても、命の大切さについてご指導・ご協力をお願いします。

お礼

9月7日(金)の夏休み作品展、オープンスクール、引き渡し訓練に沢山の保護者の方にお越しいただき、ありがとうございます。このような機会をとらえて、ご家庭で、子どもの作品や授業中の取り組む姿勢について、お話をしていただけたいと思います。

今年は、非常変災が続いています。自然の力は大きく、人間の力では対応できないほどかしさを感じずにはいられません。今後、非常変災などにより、引き渡し下校が実施されることがあれば、ご協力をお願いいたします。

「小学生の魂百まで」

「三つ子の魂百まで」という表現があります。幼い頃の性格は、年齢を重ねても変わらないという諺(ことわざ)です。これを「小学生の魂百まで」に置き換えてみたいと思います。小学生の時に学び、経験し、友だちを大切に、良い性格を身につけていけば、大人になっても良い性格のまま、立派な社会人に成長し、有意義な社会生活を送り、幸せな人生を送ることができるでしょう。これを育てるのは、家庭・地域・学校です。子どもの周りにいる大人たちが温かい眼差しで子どもを育てていくことで「小学生の魂百まで」がよい方向に進んでいきます。みんなで力を合わせて子どもを育てていきましょう！！

*9月29日(土)体育大会です。子どもたちも一生懸命頑張りますので、ご声援をよろしくお願いします。併せて、観覧時のマナー、ゴミの持ち帰りについてもご協力をお願いします。でも、天気心配です。

